令和８年度第２回松前町地域公共交通活性化協議会 会議録

１　開催日時	令和８年 10 月７日（水）　10 時 00 分～10 時 50 分
２　開催場所	松前町役場　２階　西会議室
３　出席者	【会長】田中町長 【委員（敬称略)】中川智之（代理出席）、窪仁志、松本真一、谷口政賀津、鶴田佑介、森貴洋代理、板橋弘和、折手一智、齊藤信一郎、高橋祐二（代理出席）、武井浩二、福嶋康博、西尾光弘（代理出席） 【事務局(財政課)】 中村明博課長、戸井田翔室長、中川詠理主任、鎌田あゆみ主事
４　議事	議事１　（現行）松前町ひまわりバス路線の廃止と代替運行について 議事２　コミュニティバスの再編案について
５　会議の公開	公開
６　傍聴人数	なし
７　議事内容	
（発言者） 会長	１　開会 会長挨拶
事務局（戸井田）	２　会議の公開、非公開等について 会議は公開とする報告を行い、過半数を超える委員が出席していることから、会議は成立することを報告
事務局（中川）	３　議事 議事１　（現行）松前町ひまわりバス路線の廃止と代替運行について 【説明の概要】 議事１について資料をもとに説明、一般乗合旅客自動車運送を廃止することについて道路運送法上の審査の特例を受けることが可能となる旨を追加で説明。
会長	事務局の説明が終わりました。これから、質疑に入ります。質問のある方は、挙手をお願いします。

	質疑がないようでしたら、御承認いただける方は、拍手をお願いします。 （拍手多数） 拍手多数ですので、松前町地域公共交通活性化協議会規約第６条第６項の規定により、本件は承認されました。 「議事１」については以上です。 続けて、「議事２　コミュニティバス再編案」について、事務局から説明をお願いします。
事務局（中川）	議事２　コミュニティバス再編案について 【説明の概要】 資料をもとに以下を説明 ・再編の主な内容（路線の再編、２台体制化、自家用有償旅客運送への移行、運賃） ・再編全体像（医療、買い物、エミフルへのアクセス強化） ・新設バス停（案） ・新設バス停を含めた地理的カバー状況 ・ルート構築の全体像（西、東、南北縦断） ・各ルート案の詳細、時刻表案 ・時刻設計の考え方 ・今後のスケジュール
会長	事務局の説明が終わりました。 ここで、質疑の場を設けたいと思います。 質疑のある方は挙手をお願いします。
武井委員	南北ルートは、片側回りしかないので時間短縮ができているか検証が必要なのでは。行きたいところから行きたいところまでの時間は短縮されていないのでは。
会長	ドアツードア（行きたいところから行きたいところへの移動）はデマンドタクシーの役割と考えている。コミュニティバスの役割は交通空白の解消。そこはご理解願いたい。

谷口委員	アクセス評価はできているか。
会長	買い物や病院で利用できるバス停が増えているという意味ではアクセス性は上がっていると考えている。
福嶋委員	これまでの調査等で要望のあった箇所やルートは、今回のルート案に含まれているか。
事務局（中川）	すべての要望を考慮できている訳ではないが、買い物や病院へのアクセスについての要望は多く、それらはルート案に反映させている。
福嶋委員	道路幅が狭いところ、県道などの整備も考えてもらいたい。
会長	町内は昭和～平成で整備が終わっている道路が多く、その中には狭いところも多い。予算のこともあるので、すぐにということにはならないかもしれないが必要なところで県に要望はしていく。
板橋委員	本格運行してく中で要望があれば検討は進めていく。
鶴田委員	伊予市でコミュニティバスを運行して７年になるが、その中で利用者の大半を占める高齢者から、夏の猛暑の中バス停で待機できない、屋根を設置してほしいという声が多く上がっている。夏の対策は考えておかないと利用促進は難しいかもしれない。バス停設置の際に屋根やイスを設置できるかも考慮した方がいいかもしれない。
事務局（中川）	従来からそのような要望があることは把握しているが、道が狭いところもあり、なかなか設置に至らないことが多い。今回、新たに設置予定のところについては、病院の軒先にバス停を置かせてもらうなどバスを待っている間にその軒先を活用させてもらうことを考えている。 補足：松前駅に新設するバス停については、まちづくり課が行う事業内での対応にはなるが、屋根などを設置するように計画している。
大政委員代理	１分刻みの時刻表について、県道などは混むことが多く、この時刻表どおりにいくのか心配。
会長	時刻表案は、実際に走行はしていることを加味したものになっているか。
事務局（中川）	１周はしているが、時刻どおりの再現はこれから行う。
会長	これから実際に同時刻で走行してみて、そのことも踏まえて時刻表を確立していく方針でいいのでは。
中川委員	バス事業者としての助言。バス停の屋根やベンチの設置については、道路を占用することや維持コストとの兼ね合いになる。何

	を重視するか、どこまでコストをかけるか、それらを設置することでコストがかかり、運行ができなくなるのであれば対応できないのではないか。既存の施設を活用して、日陰を確保するなど新たに設置することではない方法を考えることもできると思う。 ダイヤについては、朝夕、雨の日や晴れの日というだけでも交通量は大きく異なる。実績だけを以って、このダイヤで運行可能と判断すると、早発を招くリスクがある。極端な言い方をすると若干遅れるくらいでダイヤを組む方がいいのでは。また、早発になりそうであれば、例えば、道路幅があるところで待機して時間調整をするなどの工夫をすると利用者にとって使いやすいものとなるのでは。
会長	２点、バス事業者としての貴重な助言ありがとうございます。今後も相談させていただきながら進めていけたら。
会長	その他、質疑等はありますでしょうか。 ないようでしたら御承認いただける方は、拍手をお願いします。 （拍手多数） 拍手多数ですので、松前町地域公共交通活性化協議会規約第６条第６項の規定により、本件は承認されました。
会長	それでは、本日の議事は、全て終了いたしました。 皆様の本会議での御協力に心から感謝を申し上げるとともに、皆様方の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げまして、一言御礼に代えさせていただきます。本日はありがとうございました。 それでは、進行を事務局にお返しします。
事務局（戸井田）	皆様どうもありがとうございました。 以上をもちまして、令和８年度第２回松前町地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。